

不適合情報

2018年2月20日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	発電機密封油制御装置室のドアノブに破損を確認した。当該部を点検・修理。	
2	3号機	原子炉補機冷却水系熱交換器室境界扉のドアクローザーに破損を確認した。当該部を点検・修理。	
3	3号機	中央制御室換気空調系ダクトの外気取入口点検時、ダクトの腐食および空気の漏れ(5箇所)を確認した。当該ダクトの応急処置実施済み。	
4	5号機	高電導度廃液系中和装置水素イオン濃度計ラック端子箱の扉ハンドルに破損を確認した。当該部を点検・修理。	
5	7号機	非常用ガス処理系室のドアノブに破損を確認した。当該部を点検・修理。	
6	7号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(B)の点検時、分解部品(主軸、羽根車等)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該ポンプを修理。	